

中学校 第2学年	題材名	混声合唱を楽しもう「心の中にきらめいて」		
	教材名	「心の中にきらめいて」(作詞：田崎はるか 作曲：橋本祥路)	時間	5時間

■題材の目標

「心の中にきらめいて」の歌詞の内容や曲想に関心を持ち、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら曲にふさわしい音楽表現を創意工夫し、必要な技能を身に付けて歌う。また、全体の響きや各パートの音を聴きながら自身のパートの役割を感じ取り、美しいハーモニーに仕上げることで、合唱表現の豊かさ・美しさ・楽しさを味わうことを目指す。

■学習指導要領との関連

A 表現 (1) 歌唱 ア 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫すること。

イ (7) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり

ウ (7) 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能

(4) 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能

【共通事項】 旋律、形式、テクスチャ

■ヤマハデジタル音楽教材「合唱練習 vol. 4」を使用した指導計画 (5 時間)

		主な学習内容	めあて	配布資料
第一 次	第一 時	■「心の中にきらめいて」を聴いて曲の特徴を感じ取る。(ベートーヴェンのピアノソナタ「悲愴」のメロディが用いられていることから関連曲を鑑賞してもよい)	「心の中にきらめいて」の曲の特徴を感じ取ろう	ワークシート1
	第二 時	■「高い音」の出し方について学習する。 ■「心の中にきらめいて」をパート練習する。	高い音の出し方を意識しながら、パート練習をしよう	ワークシート1
第二 次	第三 時	■「気持ちを声に乗せて歌う」歌唱方法を学習する。 ■「心の中にきらめいて」をパート練習する。	曲の中間部の表現を意識して、パート練習をしよう	ワークシート1
	第四 時	■互いのパートを意識し、曲全体の表現を工夫する。 ■「心の中にきらめいて」を通して全体合唱する。	曲想にあった表現を工夫しながら、全体を通して合唱しよう	ワークシート2
第三 次	第五 時	■曲を仕上げ、全体で合唱をする。	曲の構成を意識して、合唱を仕上げよう	ワークシート2

■実際の指導

【教材】 「心の中にきらめいて」(作詞：田崎はるか 作曲：橋本祥路)

【授業スタイル】 一斉学習、グループ学習(パート練習)

【使用する ICT 機器】 ヤマハデジタル音楽教材「合唱練習 vol. 4」、大型モニター、
タブレット端末(もしくはPC)を各パート1台ずつ、スピーカー(必要に応じて)

【主な ICT 活用とそのねらい】

- ✓ デジタル教材を使用することにより、生徒が自分たちでパート練習を実施することができるため、教師が各パートを回って指導したり評価したりすることができる。
- ✓ デジタル教材を使用することにより、テンポ変更やABリピートを使った部分練習が容易となるため、自分たちの苦手な部分を集中して練習することができ、どのような練習をすべきか生徒が主体的に考えて取り組むことが可能になる。

【展開】 ※第二次のパート練習の2時間（第二時と第三時）のみ。

第二時

- ・学習内容：「高い音」の出し方について学習し、「心の中にきらめいて」をパート練習する。
- ・めあて：高い音の出し方を意識しながら、パート練習をしよう
- ・配布物：ワークシート1（ファイル名：ch4_sheet1）

過程	主な学習活動と教師の働きかけ	デジタル教材	留意点
導入 10分 50分	<p>■単元のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>混声合唱を楽しもう 「心の中にきらめいて」</p> </div> <p>■本時の学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>高い音の出し方を意識しながら、 パート練習をしよう</p> </div> <p>（「心の中できらめいて」の範唱を聴かせる）</p> <p>■高い音で歌われる部分（練習番号Eの4小節目～）を示し、「高い声」の出し方を確認する。 →デジタル教材の動画視聴</p> <p>■前時でワークシートに記入した曲の特徴をふまえ、個人の学習のめあてをワークシートに記入させる。</p>	<p>・エクササイズ - エクササイズ 9 高い音のためのトレーニング</p> <p>・P39 練習のポイント②を参照</p>	<p>★本時の学習めあてを確認する前に、適宜発声練習を実施しておくといよい。</p> <p>★タブレット端末（もしくは PC）を大型モニターとつないで提示</p>
展開 30分	<p>■各パートにタブレット端末を配布し、操作説明をする。</p> <p>■各パートに分かれて、各自タブレット端末のデジタル教材を使って練習する。</p>	<p>・曲を練習してみよう - 「心の中にきらめいて」</p>	<p>★教師は机間指導を行うといよい</p> <p>★テンポ調整、AB リピートを使った練習ができることを紹介</p>
まとめ 10分	<p>■クラス全員で「心の中にきらめいて」を通して合唱する。</p> <p>■次回のめあてを発表する。</p> <p>■ワークシートに「パート練習で工夫したこと」「今日の授業の反省や次回への課題」を記入する。</p>		<p>★めあて発表時に、中間部の歌い方についてふれるといよい</p>

第三時

- ・学習内容：「気持ちを声に乗せて歌う」歌唱方法を学習し、「心の中にきらめいて」をパート練習する。
- ・めあて：曲の中間部の表現を意識して、パート練習をしよう
- ・配布物：ワークシート1（ファイル名：ch4_sheet1）

過程	主な学習活動と教師の働きかけ	デジタル教材	留意点
50分 導入 10分	<p>■前時の振り返りとして、「心の中にきらめいて」をクラス全員で合唱する。</p> <p>■本時の学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>曲の中間部の表現を意識して、 パート練習をしよう</p> </div> <p>■表現を工夫させたい部分(練習番号Cの1小節目～)を示し、「気持ちを声に乗せて歌う」ための歌唱方法を確認する。 →デジタル教材の動画視聴</p> <p>■動画内容や前回の課題をふまえ、個人の学習のめあてをワークシートに記入させる。 ※時間があれば、練習番号Cの「ラララ」～♪をどのように歌いたいか、意見交換させてもよい。</p>	<p>・エクササイズ - エクササイズ 2 気持ちを声に乗せてみよう</p> <p>・P39 練習ポイント①を参照</p>	<p>★合唱をする前に適宜、発声練習を実施しておくといよい。</p> <p>・タブレット端末(もしくはPC)を大型モニターとつないで提示</p>
展開 30分	<p>■各パートに分かれて、各自タブレット端末のデジタル教材を使って練習する。</p>	<p>・曲を練習してみよう - 「心の中にきらめいて」</p>	<p>★教師は机間指導を行うといよい</p> <p>★テンポ調整、ABリピートを使った練習ができることを紹介</p>
まとめ 10分	<p>■クラス全員で「心の中にきらめいて」を通して合唱する。</p> <p>■ワークシートに「パート練習で工夫したこと」「今日の授業の反省や次回への課題」を記入する。</p>		